

この利用規約（以下、「本規約」とする。）は、S-Rebar（以下、「当社」とする。）が運営するエスリーバー横浜元町店（神奈川県横浜市中区元町5丁目184 KOYO 元町貳番館301号室。以下、「本施設」とする。）で提供するサービス（以下、「本サービス」とする。）の利用条件を定めるものである。本サービスの利用者（以下、「利用者」とする。）は、本規約に従うことに同意するものとみなす。

第1条（適用）

1. 本規約は、利用者と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用される。
2. 当社は本サービスに関し、本規約のほか、利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規程」とする。）をすることがある。個別規程はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとする。
3. 本規約が個別規程と矛盾する場合には、個別規程において特段の定めがない限り、個別規程が優先されるものとする。

第2条（利用登録）

1. 本サービスにおいては、利用希望者が本規約に同意の上、当社の定める方法によって利用登録を申請し、当社がこれを承認することで、利用登録が完了するものとする。
2. 本サービスの利用登録は、月額会員（月々定額の利用料金を支払う利用者）または都度利用（本サービスの利用の都度、料金を支払う利用者）のいずれかに限定される。
3. 本サービスの予約は2週間先まで可能とする。ただし、予約保持数の上限は5回となる。予約を消化し、予約保持数が5回を下回った場合は、5回に達するまで予約が可能となる。
4. 以下のいずれかに該当する者は利用登録ができないこととする。
 - (1) 医師等により運動を禁じられている者。
 - (2) 伝染病、その他、他人に伝染または感染する恐れのある疾病を有している者。
 - (3) 未成年で施設の入会に関して親権者の同意を得られない者。
5. 当社は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由について一切の開示義務を負わないものとする。
 - (1) 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合。
 - (2) 本規約に違反したことがある者からの申請である場合。
 - (3) その他、当社が利用登録を相当でないと判断した場合。

第3条（利用登録および本サービス利用予約に要するIDおよびパスワードの管理）

1. 利用者は、自己の責任において、本サービスの利用者ID（メールアドレス）およびパスワードを適切に管理するものとする。
2. いかなる場合にも、利用者が利用者ID（メールアドレス）およびパスワードを第三

者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することを禁ずる。

3. 利用者 ID 及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わない。

第4条（利用料金および支払方法等）

1. 月額会員は本サービスの対価として、入会時に入会金に加え当該月分の定額の利用料金（以下、「月額会費」とする。）を支払う。利用者から退会の申し出がない限り、入会の翌月からは自動更新となり、入会から1ヶ月毎に入会日（例えば入会が7月6日だった場合は、各月の6日）に月額会費が自動で決済される。
2. 月額会員は実際に本サービスの利用有無にかかわらず、月額会費を全額支払う義務があり、当社はいかなる場合でもこの会費を一切返還しない。
3. 都度利用は、本サービスの予約時に、利用料金を支払うものとする。都度利用の予約キャンセル料は予約日の3日前まで無料、2日前は利用料金の50%、1日前は利用料金の80%、当日は100%となる。
4. 利用者は予約時間内に本施設から退出しなかった場合や許可なく第三者を本施設に入室させる等規定違反があった場合、違約金として超過時間または規定違反による利用が10分内であれば2,000円、それ以降は10分毎に2,000円を加算した額を当社が指定する方法にて支払うものとする。
5. 利用料金の支払い方法は、原則クレジットカードとする。
6. 利用者が利用料金の支払いを遅滞した場合には、利用者は利用料金の年14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払うものとする。

第5条（施設の休業および閉鎖）

1. 当社は本サービスの定期休業日を定めることができる。
2. 当社は次の各号のいずれかにより、本サービスを営業することが困難または営業すべきでないと判断するときは、臨時休業又は閉鎖することができる。
 - (1) 天災地変、気象災害、地震またはその他不可抗力等があったとき、またはその恐れがあるとき。
 - (2) 施設の改造、増改築、修繕、整備または点検を要するとき。
 - (3) 本サービスの利用登録や予約に係るシステムの機能が一部または全部停止したとき。
 - (4) 判決の言渡し、法令の制定改廃または行政庁による処分（不利益処分を含む。）、行政指導もしくは命令等があったとき。
 - (5) 社会情勢の著しい変化があったとき、またはその恐れがあるとき。
 - (6) その他、本サービスを提供することが困難または提供すべきでない事情が生じたとき、またはその恐れがあるとき。
3. 前2項の場合、法令の定めまたは当社が認める場合を除き、利用者が負担する諸費用

の支払義務が軽減され、または免除されることはない。

4. 本サービスの全部または一部の提供を停止する場合、事前にその旨を当社のホームページにて告示する。ただし、予見できなかった事由による本サービスの停止や、気象災害等によって緊急を要する場合はこの限りではない。
5. 本サービスの停止または中断により、利用者または第三者が被ったいかなる不利益、または損害についても、当社は一切の責任を負わないものとする。

第6条（本施設への入退室方法）

1. 当社は本サービスの利用者に対して、予約時間内に限って本施設の開錠と施錠が可能となるスマートキーを、当該利用者のスマートフォン等の通信端末に交付する。
2. 利用者が施設を利用する際には、当該スマートキーを使用して本施設を開錠または施錠するものとし、当該利用者がスマートキーを携帯していない場合は、施設に立ち入ることはできない。
3. スマートキーは、交付された利用者本人もしくは当社が認める利用権限を有する者のみが使用し、それ以外の者が使用することはできない。
4. 利用者は、スマートキーを第三者に貸与することはできない。万一、スマートキーを貸与した場合は登録抹消の対象となる。

第7条（利用時の注意）

1. 本施設内は土足を禁ずる。室内トレーニングシューズなど、室内専用の履きものを利用者にて用意し、着用すること。
2. トレーニング後、利用者は、使用した備品や器具を備え付けのアルコールペーパーで清掃し、また掃除機で床を清掃すること。全てのゴミは利用者が必ず持ち帰ること（備品や器具を拭いたペーパーのみ、本施設内のゴミ箱の利用が可能）。
3. 予約開始時間から本施設に入室が可能である。また、予約終了時間までに本施設から退出することとし、予約時間には前2項の清掃の時間も含めるものとする。
4. 複合施設のため、音や振動の観点から器具は静かに丁寧に扱うこと。クリーン、ジャンプ、足踏み、バーベルを床に強く置く等のトレーニングは禁ずる。また、大声を出すことや大音量で音楽やテレビを流す等の行為も禁ずる。
5. 本施設は、利用者が安心して利用できるよう、防犯と施設の適切な維持・管理の観点から防犯カメラを設置する。事故等が起きた際は、その録画映像を関係当局に提出することがある。
6. 退出時は、照明、音響設備、エアコン、テレビのスイッチを切り、必ず施錠してから退出すること。

第8条（禁止事項）

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはならない。
 - (1) 法令または公序良俗に違反する行為。
 - (2) 犯罪行為に関連する行為。
 - (3) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為。
 - (4) 不正な目的を持って本サービスを利用する行為。
 - (5) 本サービスの他の利用者やその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為。
 - (6) 他の利用者に成りすます行為。
 - (7) 当社が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為。
 - (8) 利用者以外を本施設へ入店・利用をさせる行為。
 - (9) 利用者以外の第三者を共連れにて入室・利用させる行為、その他、不正入室及びそれに準ずる行為。但し、未就学児童や当社が許可したトレーナーは除く。
 - (10) 本施設、機器、備品を乱暴に扱う行為又は汚染、破損する行為。
 - (11) 本施設内の秩序を乱す行為。
 - (12) 他の利用者又は本施設スタッフに対する迷惑行為及び本施設の利用を妨げる行為（故意又は過失であるか否かを問わない）。
 - (13) 本施設内での物品の売買又は勧誘行為（営利・非営利を問わない）。
 - (14) 寄付又は署名の呼びかけ又は政治活動又は宗教活動を行う行為。
 - (15) 本施設内で盗撮又は盗聴を行う行為。
 - (16) 本施設内で飲料水以外の飲食をする行為（施設内での販売品は除く）。
 - (17) 本施設内で喫煙する行為（電子タバコも含め禁煙）。
 - (18) 刃物等の危険物あるいは他の利用者又は本施設又は器具等を傷つける可能性のある物品の本施設内への持ち込み行為。
 - (19) 大声又は奇声を発する行為、又は近隣に対する暴力行為又は迷惑行為。
 - (20) 他の利用者もしくは本施設のスタッフ等に対し、待ち伏せをする又は後をつける又はみだりに話しかける等の行為。
 - (21) 正当な理由なく、面談又は電話その他の方法で本施設のスタッフを拘束する等の迷惑行為。
 - (22) その他、本規約及び個別規定等を遵守しない、本施設のスタッフの指示に従わない行為。
 - (23) 本施設の運営を妨げる恐れがあると、当社が判断した行為。
 - (24) その他、前各号に類する行為。
2. 利用者は、本サービスの利用にあたり、常に以下の服装規定を守るものとする。
 - (1) 土足は禁ずる。室内用の履物を利用者自身で用意し着用すること。
 - (2) 施設又は器具を傷つける可能性のある衣服、履物、装飾品を着用しないこと。
3. 次の各号に該当する者は本サービスを利用できない。
 - (1) 37.5度以上の発熱又は咳がある者。

- (2) 酒気を帯びた状態である者。
- (3) その他、本規約第8条1項及び2項を遵守できない者。

第9条（利用者の損害賠償責任）

本施設、機器、備品の汚染、破損、紛失が発生した場合、利用者の故意又は過失であるか否かを問わず、その修理や代替品購入にかかる全ての費用に加え、損傷または破損した機器や備品の破棄にかかる全ての費用を当該利用者が負担するものとする。また、当該施設を使用できない期間が生じた場合は、その損害を当該利用者が賠償する。

第10条（利用制限および登録抹消）

1. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、利用者に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、または利用者としての登録を抹消することができるものとする。
 - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合。
 - (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合。
 - (3) 利用料金等の支払債務の不履行があった場合。
 - (4) 当社からの連絡に対し、一定期間返答がない場合。
 - (5) その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合。
2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により利用者に生じた損害について、一切の責任を負わない。

第11条（退会）

1. 利用者（月額会員）は、自動更新となる日の1週間前までに当社へ電話、メール、LINEのいずれかで退会の意思表示することで、次の自動更新を停止し、本サービスを退会できるものとする。退会時の月額会費の日割り返還はしない。
2. 当社による利用制限または登録抹消により退会となった場合、その時期が月額会員期間の途中でであっても、当該期間の月額会費の返還はしない。

第12条（会員資格喪失）

月額会員は、次の場合に、自動的にその会員資格を喪失する。

- (1) 退会
- (2) 死亡
- (3) 施設を閉鎖したとき

第13条（当社の保証の否認および免責事項）

1. 当社は、本サービスに起因して利用者に生じた怪我を含むあらゆる損害について、当

社の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負わない。

2. 当社は、当社の過失（重過失を除く。）による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当社または利用者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含む。）について一切の責任を負わない。また、当社の過失による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害の賠償は、利用者から当該損害が発生した利用料（都度会員）または当該月に受領した月額会員費（月額会員）の額を上限とする。
3. 当社は、本サービスに関して、利用者とトレーナーなどの第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負わない。

第14条（サービス内容の変更等）

当社は、利用者への事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、利用者はこれを承諾するものとする。

第15条（利用規約の変更）

当社は以下の場合には、利用者の個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとする。

- （1）本規約の変更が利用者の一般の利益に適合するとき。
- （2）本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- （3）当社は利用者に対し、前項による本規約の変更にあたり、事前に、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知する。

第16条（個人情報の取扱い）

当社は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとする。

第17条（通知または連絡）

利用者と当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとする。当社は、利用者から当社が別途定める方式に従った変更の届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは発信時に利用者へ到達したものとみなす。

第18条（権利義務の譲渡の禁止）

利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできない。

第19条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とする。本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とする。

附則：本規約は2022年5月5日より発効する。